

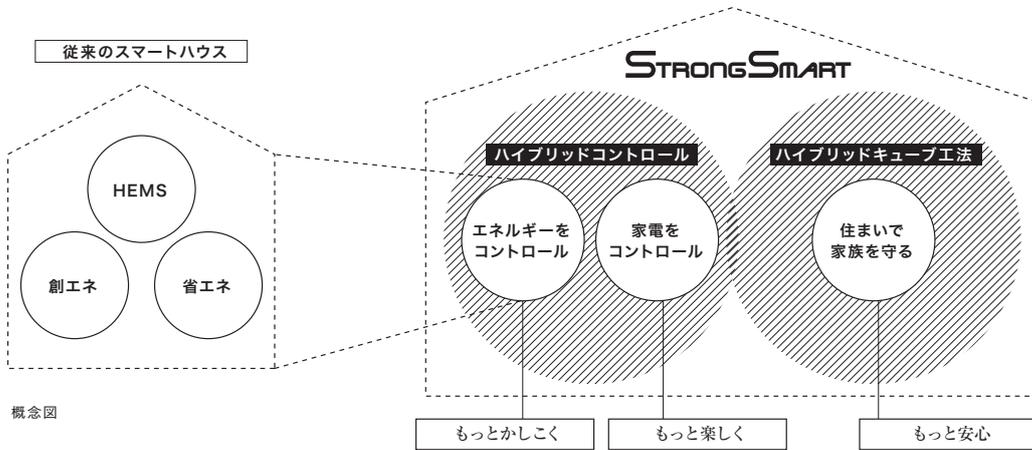
細田工務店のスマートハウス

STRONG SMART

もっとかしこく、もっと楽しく、もっと安心

細田工務店は新しいカタチのスマートハウスを提案します。

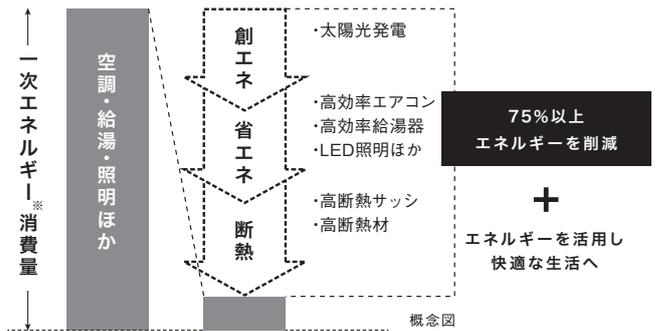
家を建てよう、購入しようと考えている人たちが、いま、最も注目しているのがスマートハウス。スマートハウスとは、「HEMS」を使って、「省エネ」「創エネ」機能により家庭内のエネルギーマネジメントを行い、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅のことです。細田工務店では、エネルギーをコントロールする「スマートハウス」の機能を兼ね備えることはもちろん、スマートフォンやタブレット端末をリモコンにして複数の家電をコントロールし、さらなる快適を実現する「ハイブリッドコントロール」という新しいスマートハウスの価値をご提案します。また、細田工務店のテクノロジーが生んだ高耐震と制振の2つの性能を併せ持つ、地震に強い「ハイブリッドキューブ工法」を組み合わせることで、日々の家族の安心を支える日常へ。これからの住まいを、環境にやさしいことはもちろん、快適と安心を備えた「もっとかしこく、もっと楽しく、もっと安心」できる「ストロングスマート」という新たなステージへ細田工務店は押し上げます。



エネルギーを自宅で生産、活用する時代へ。 ハイブリッドコントロール

太陽光発電システムにより自宅で電気を生産し、創エネを実現。さらに高断熱材・高断熱サッシを取り入れ、高効率なエアコンや給湯器、LED照明で省エネも実現。その結果空調・給湯・照明など1年間の「一次エネルギー消費量」のうち、75%以上^{*1}のエネルギーを削減できるのが、細田工務店の「ハイブリッドコントロール」です。エネルギーを有効活用しながら、複数の家電をタブレットなどで自在にコントロールする日常へ。新時代の新スタイルによる暮らしが始まります。

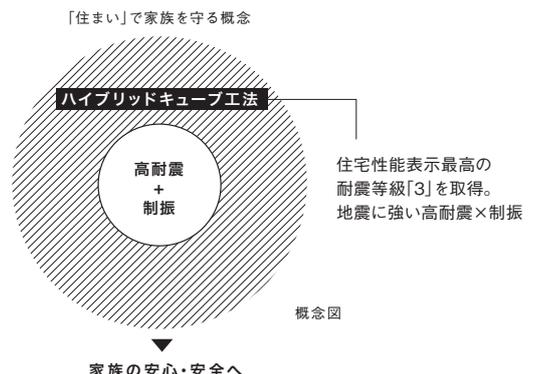
※1.数値は当社の従来仕様、同一ブランドとの比較にて、冷暖房設備、換気設備、照明設備、給湯設備のエネルギー消費量をそれぞれ計算し、合計して算出したもので、それを保証するものではありません。また、実際の生活状況や気象条件、設備・家電の使用状況などの諸条件により異なります。



※一次エネルギーとは油・天然ガスなどの化石燃料や水力、太陽エネルギーなど、自然界に存在するものから得られるエネルギーのこと。一次エネルギーを加工して得られる電気などは二次エネルギーとなります。

高耐震+制振のハイブリッドキューブ工法による 今も、これからも安心・安全な住まいへ。

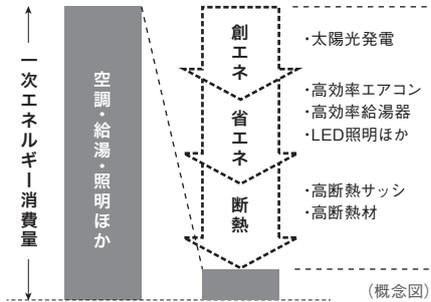
時代の変遷とともに、お客さまのニーズを超えるレベルで、建物性能を高めてきた細田工務店。なかでもオリジナルの高耐震6面体構造に制振性能を融合した「ハイブリッドキューブ工法」は、住宅性能表示制度で最高の耐震等級「3」を取得しています。地震等による倒壊や損傷を最小限に抑えられ、非常時の安心・安全をより高めます。



HYBRID CONTROL 【ハイブリッドコントロール】

もっとかしく、エネルギーをコントロール。

「住まい」で創エネ、省エネ、断熱を行い、1次エネルギー消費量を抑え、家計にも地球にもやさしいライフスタイルをご提案します。



【HEMS】消費電力、CO2排出量、今日の電力量料金など、目で見えるから、家族で楽しみながら節電。



【太陽光発電】
創エネ
自宅で電気をつくり出す、太陽光発電システムにより「創エネ」へ。

【高効率給湯器】
省エネ
空気の熱を利用してお湯をつくる高効率給湯器で、環境への配慮と「省エネ」へ。

【高断熱サッシ】
断熱
高断熱サッシの標準装備は、消費エネルギー抑制のキーポイントに。

※発電量に関しては、影、積雪、経年劣化、出力抑制による影響を考慮していません。

もっと楽しく、家電をコントロール。

エアコンもテレビも照明もスマートフォンやタブレットひとつで、ON/OFFを自在にコントロールできるiRemoconを装備。また複数の電源をワンタッチで操作できるよう、カスタマイズすることも可能です。



ライフスタイルに合わせたカスタマイズも可能なので、例えば、照明もエアコンも加湿器も同時にワンタッチで操作し、朝の慌ただしい時間をゆとりの時間へ。

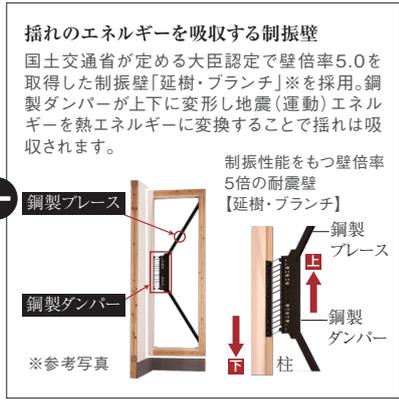
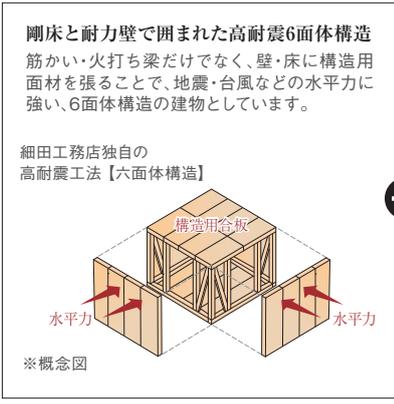
HYBRID CUBE工法 【ハイブリッドキューブ】

もっと安心、細田工務店の技術力。

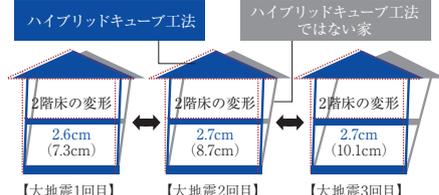
細田工務店独自の技術、高耐震+制振「ハイブリッドキューブ工法」の地震に強い家で家族の安心・安全を守ります。



高耐震+制振 地震に強い家
独自の高耐震6面体構造に制振性能を融合した「ハイブリッドキューブ工法」



繰り返し発生する地震でも、建物の損傷は軽微
損傷度合いは軽微となる【ハイブリッドキューブ工法】



※()の数値は制振装置がついていない工法の変形の数値です。
※変形度合い(cm)は耐震のみの場合との比較(当社比)
※「延樹・プランチ」2壁配置(2階建て30坪を想定した場合)、建築基準法が想定する大地震(震度6強)における解析結果です。※記載の内容は、(株)住宅構造研究所が実証・検証した内容に基づきます。

「住宅性能表示制度」で6つの最高等級を取得

- 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止) **★3(最高等級)**
- 維持管理対策等級 **★3(最高等級)**
- 耐風等級(構造躯体の損傷防止) **★2(最高等級)**
- 断熱等性能等級※5-6地域 **★4(最高等級)**
- 一次エネルギー消費量等級 **★5(最高等級)**
- ホルムアルデヒド発散対策等級 **★4(最高等級)**

※制振壁「延樹・プランチ」は(株)住宅構造研究所と東京工業大学 笠井教授により共同開発された製品です。